

令和7年度米子市美術館協議会議事録（概要）

日時：令和8年2月20日（金）13：30～15：00

場所：米子市役所第2庁舎2階 第2会議室

開会（13：30）

挨拶（大塚文化振興課長）

議題1 会長及び職務代理の選出

会長に三浦委員、職務代理に水田委員を選出。

改選後初の協議会のため、自己紹介を行う。

議題2 令和7年度米子市美術館事業実施状況について

（美術館職員から事業報告を説明。以下、質疑応答。）

（会長）目標の入場者数はあるのか。

（美術館）入場者数について目標は特に定めていない。今年入場者数が増加したのは、さくらももこ展が好調であったことが背景にある。

（会長）目標があった方がよい。

（委員）学校に向けた事業について詳しく説明してほしい。

（美術館）対話型鑑賞事業の募集では、日野学園が手を挙げた。また、キャリア教育の一環として総合学習を行った。

（委員）小学校の児童は美術館に馴染みが薄く、鑑賞に対して敷居が高いという印象を持っている。美術館で学芸員が働いている様子や仕事内容を紹介し、大人が美術館での鑑賞を楽しんでいることを知ってもらえるような、職業見学の機会を提供できないか。

（美術館）ぜひ受け入れたい。ただ、難しく見える作品であっても、子どもたちは色の表現などから独自の感動を受け取ることがある。職業見学と併せて、鑑賞の機会も提供できればと考えている。

（委員）市展の好評だった点は何か。また、お見合いイベントの様子はどんなものだったのか。

（美術館）市展については、講評を動画撮影し会期中に放映を行った。講評を見る機会を逃す人が多いので、立ち止まって見ることが出来てよかったという声を多くいただいた。お見合いイベントについては、美術館の職員がファシリテーターとして参加者の言葉を引き出した。鑑賞を通して参加者同士の人柄がわかる良いイベントであった。

議題3 令和8年度米子市美術館事業計画について

（美術館職員から事業計画を説明。以下、質疑応答。）

（委員）少人数と限られた予算で多くの事業を企画されていることは素晴らしい。

（委員）ミュージアムスクールの告知方法は。

(美術館) 広報はパンフレット配布、広報よなご、インターネットでの告知など。

(委員) もう少し派手でわかりやすく簡単なPRがほしい。

(委員) 出前講座について、自分の活動しているNPO法人の施設と一緒に事業ができればと思う。

(委員) 10～20代の若手にもっと光を当てて応援してほしい。

また、販売について、ポストカードはどのぐらいの種類を用意しているのか。

(美術館) ポストカードは展覧会に合わせて作成している。また、人気の作品を選んで作成している。著作権の問題で所蔵作品全てのポストカードまでは用意していないが、今後もできるだけ種類を増やしていきたい。

(委員) 対話型鑑賞について、どのようなスケジュール感で美術館に依頼すればよいか。

(美術館) 実施することがわかった時点で、美術館に連絡いただきたい。

(委員) 小学校について、保護者の中で美術館の敷居が高いと感じる方もいるのでは。子どもと一緒に保護者も鑑賞できないか。

(委員) PTA主導であれば開催できるかもしれない。

(美術館) ぜひ、検討していただきたい。また、美術館からも、保護者に美術館の良かった点を伝えるように、子どもたちに言っている。

議題4 その他

(美術館から、新規収蔵予定の作品について報告した。見学は行われなかった。)

閉会 (15:00)